

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
碧南市	碧南市	平成29年4月1日～令和4年3月31日	平成29年4月1日～令和4年3月31日

1 目標の達成状況
(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成27年度)	目 標 (令和4年度) A	実 績 (令和4年度) B	実績/目 標※3
総人口	71,789 人	73,450 人	人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口 52,079 人 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 72.5%	61,360 人 83.5%	人 %	129.5% 141.8%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口 0 人 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 0.0%	0 人 0.0%	人 %	0.0% 0.0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口 5,809 人 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 8.1%	2,200 人 3.0%	3,091 人 4.2%	75.3% 76.4%
未処理人口	汚水衛生未処理人口 13,901 人	9,890 人	人	207.8%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

当市では、公共下水道整備の普及に力を入れており、令和4年度末で市全体の85.4%、令和7年度末では91.9%が整備予定である。目標の61,360人に対して実績64,098人であり、普及率についても目標の83.5%に対して88.1%と目標値を上回っており、今後も引き続き整備が進んでいくため、普及率は継続して目標値を上回ると想定される。

合併処理浄化槽は、目標の2,200人に対し実績3,091人であり、普及率目標3.0%に対し実績値4.2%であり、目標を下回っている。下回っている要因としては、公共下水道普及に伴い、整備区域では合併浄化槽から下水道接続への転換を促進しているが、工事費用や水道料金が上がることによる生活費用の増額等を理由に未接続（合併浄化槽利用）となっていることが考えられる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和8年度まで

令和7年度末時点で、公共下水道が91.9%整備予定であるため、担当課である下水道課と連携して下水道接続率を向上（合併浄化槽等の普及率減少）させていきつつ、浄化槽補助金制度を継続し、未処理人口の減少を推進します。

(都道府県知事の所見)

合併処理浄化槽の汚水処理人口については数値目標を達成できなかったものの、市全体としては着実な未処理人口の減少が認められる。今後は接続率の低い地域を中心に、下水道の接続率向上を目的とした啓発活動の展開を期待する。